

施設名	赤松橋(赤松めがね橋)		   文献1より引用						
所在地	大分県 速見郡 日出町								
管理者等	不明								
施設種類・分野	道路	橋							
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>赤松橋は、別名めがね橋とも言われ、当時の国道35号、現在の国道10号の八坂川を跨いで架設された橋長47mの2連の石アーチ橋です。この近辺は、宇佐市院内町をはじめとして石橋の多い地方ですが、日出町にとっては、唯一の石橋です。</p> <p>厳寒の中の工事で、コンクリートの養生方法など十分な知識がなかったこともあり、多量のコンクリートが、河床に捨てられそのまま固まっているといひます。工事は、中断を命ぜられる等があり、工期も遅延し、請負人都留茂一は違約金2,910円を徴され、落札額8,500円を大幅に上回る13,500円の支出を余儀なくされています。</p> <p>大分県内の石橋の中では、皇居二重橋に最も良く似た橋です。この橋には、橋脚に「付け柱(角柱)」を設け、橋名板を設置している他、親柱の外側には、袖高欄を設置するなど、重厚さを強調した石橋になっています。現在は 近くにある新道にその役割を譲っています。(文献1より引用)</p>								
築造時期	明治中期	時期詳細	明治30年(1897年)						
関連人物	施工者:石工: 安部福太郎								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	-								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	-	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
		その他の指定・認定	日出町有形文化財						
その他 (関連資料、文献)	文献1: 一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州(大分県の土木遺産リスト) (http://dobokuisan.qscpua2.com/search-list/srh_list_ooita/)								
管理者等のHP (URL等)	一般社団法人九州地域づくり協会 http://www.qscpua.or.jp/								